

●基本情報

事業名(取組名)		道路工事事業		評価番号	1-3-8-1	
担当課		建設課	係	工務係	<input type="checkbox"/> 予算なし	
基本計画	基本方針	【1】安全で人にやさしい快適なまちづくり			会計	【01】一般会計
	基本施策	【3】道路・交通網の整備			款	【0107】土木費
	施策	【8】道路の維持管理			項	【010701】道路橋梁費
	主な取組	①道路維持管理の強化			目	【01070102】道路維持費
			事業	道路工事事業		

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称	
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	年度 <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始年度不明
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり (事業終了年度: 令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ		
実施手法 (すべてチェック)	<input type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input checked="" type="checkbox"/> 委託 (<input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()		
実施形態	<input type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乗せ) <input type="checkbox"/> その他 ()		
事業概要	身近な道路について舗装修繕, 維持管理を行う事により, 車両や歩行者の安全な通行を確保する。		

●実施 ~D0~

事業業績	町道の排水整備工事や, 舗装修繕工事を行った。				
支出	主な歳出の節	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	
	内訳	12 委託料	12,430,000 円	7,590,000 円	44,968,000 円
		14 工事請負費	187,198,000 円	155,542,200 円	80,420,450 円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
事業費計	199,628,000 円	163,132,200 円	125,388,450 円		
財源	主な歳入の科目	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	
	内訳	国支出金	13,275,000 円	13,677,000 円	5,979,000 円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	185,200,000 円	88,800,000 円	66,200,000 円
		その他	0 円	0 円	522,500 円
一般財源	1,153,000 円	60,655,200 円	52,686,950 円		
事業費計	199,628,000 円	163,132,200 円	125,388,450 円		

●評価 ~CHECK~

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献しているか。	理由	<input type="radio"/> 貢献している <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある 車両や歩行者の安全な通行を確保し、快適な道路環境を保持することが出来る。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当か。	理由	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 道路管理者として、適切な道路維持を行っている。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができるか。	理由	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある 地区要望など、住民のニーズに沿った道路の維持管理を進めることにより、さらに効果的な事業を行っている。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できるか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 交通の安全を確保するため、継続的に事業を行う必要がある。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できるか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できるか。	理由	<input type="radio"/> 余地がない <input checked="" type="radio"/> 余地がある 道路の補修について、損傷が軽微なうちに補修を行う予防保全型の対応へ転換することにより、長期的なコストを削減することが出来る。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正か。	理由	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない

●改善 ~ACTION~

今後の方向性	継続（ <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input checked="" type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 予防保全型の対応や地区要望などにより、さらに効果的な道路維持管理の強化に努める。

●基本情報

事業名(取組名)		道路改良工事業		評価番号	1-3-9-1・3	
担当課	建設課	係	工務係	<input type="checkbox"/> 予算なし		
基本計画	基本方針	【1】安全で人にやさしい快適なまちづくり			会計	【01】一般会計
	基本施策	【3】道路・交通網の整備			款	【0107】土木費
	施策	【9】道路網の整備充実			項	【010701】道路橋梁費
	主な取組	①町内幹線道路の整備			目	【01070102】道路維持費
③生活道路の整備			事業	道路改良工事業		

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称			
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	平成 24 年度	<input type="checkbox"/> 事業開始年度不明	
事業期間	<input checked="" type="radio"/> 期間限定あり (事業終了年度: 令和 4 年度) <input type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ				
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input checked="" type="checkbox"/> 委託 (<input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()				
実施形態	<input type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="checkbox"/> その他 ()				
事業概要	町道と町外を結ぶ道路や県道と接続する道路を整備し、これらと生活圏の身近な道路を結ぶ道路網の一層の整備充実を図ることにより、緊急車両等をはじめ誰もが安全に通行できる交通体系を整備する。				

●実施 ~D0~

事業業績	【町道112号線 道路改良工事業】 県道立崎羽根野線の大房十字路から、町道102号線産業道路の立木十字路まで、1,180mの区間の拡幅を計画しており、令和2年度までに790mの工事を完了し、令和3年度の拡幅工事を翌年に繰り越し、令和4年度に390mの工事を実施した。 【町道1234号線外 道路改良工事】 立木(寺内)地区の緊急車両の通行できない道路を拡幅するため、令和元年度に用地の取得を行い、令和2年度に排水整備工事、令和3年度の拡幅工事を翌年に繰り越し、令和4年度に596mの拡幅工事を実施した。				
支出	主な歳出の節	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	
	内訳	10 需用費	10,500 円	0 円	0 円
		12 委託料	10,131,000 円	1,870,000 円	0 円
		14 工事請負費	10,010,000 円	26,224,800 円	121,131,200 円
		16 公有財産購入費	7,429,179 円	5,946,539 円	0 円
		21 補償、補填及び賠償金	95,843,901 円	54,896,999 円	2,390,236 円
		円	円	円	
	事業費 計	123,424,580 円	88,938,338 円	123,521,436 円	
財源	主な歳入の科目	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	
	内訳	国支出金	6,268,796 円	30,248,000 円	68,384,000 円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	111,300,000 円	33,900,000 円	54,900,000 円
		その他	円	円	円
一般財源	5,855,784 円	24,790,338 円	237,436 円		
	事業費 計	123,424,580 円	88,938,338 円	123,521,436 円	

●評価 ~CHECK~

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献しているか。	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 町内幹線道路である町道112号線を整備することにより、地域の交通の安全性や利便性の向上を図ることが出来た。 また、立木（寺内）地区の生活道路について、拡幅整備を行った。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当か。	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 道路管理者として、道路・交通網の整備を行っている。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができるか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 当初計画に沿って事業を継続している。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できるか。	<input checked="" type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない 理由 町道の改良工事事業が完了次第、休止または廃止する。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できるか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 理由
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できるか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 理由 当初計画に沿って事業を継続している。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正か。	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 理由

●改善 ~ACTION~

今後の方向性	継続 (<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止(終了) <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 今後も事業の完了に向けて、道路拡幅工事を推進する。

●基本情報

事業名(取組名)		道路橋梁関係共通費		評価番号	1-3-9-2	
担当課	建設課	係	工務係	<input type="checkbox"/> 予算なし		
基本計画	基本方針	【1】安全で人にやさしい快適なまちづくり			会計	【01】一般会計
	基本施策	【3】道路・交通網の整備			款	【0107】土木費
	施策	【9】道路網の整備充実			項	【010701】道路橋梁費
	主な取組	②広域幹線道路の整備促進			目	【01070101】道路橋梁総務費
			事業	道路橋梁関係共通費		

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	<input checked="" type="radio"/> なし <input type="radio"/> あり	名称	
新規・継続	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 継続	事業開始年度	年度 <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始年度不明
事業期間	<input type="radio"/> 期間限定あり (事業終了年度: 令和 年度) <input checked="" type="radio"/> 単年度繰り返し <input type="radio"/> 単年度のみ		
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()		
実施形態	<input type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乗せ) <input checked="" type="checkbox"/> その他 (県事業)		
事業概要	地域交通の安全性や利便性の向上を図るため、広域幹線道路である県道の早期整備に向けて要望活動を行う。		

●実施 ~D0~

事業業績	県道取手東線の羽中地先から、利根ニュータウンと中田切集落の間を通り、県道千葉竜ヶ崎線のバイパス道路の早期整備を促進するため、事業主体の茨城県に対し要望活動を行った。				
支出	主な歳出の節	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	
	内訳	18 負担金、補助及び交付金	46,100 円	30,195 円	29,196 円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
	事業費 計	46,100 円	30,195 円	29,196 円	
財源	主な歳入の科目	令和2年度(実績)	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	
	内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
		一般財源	46,100 円	30,195 円	29,196 円
	事業費 計	46,100 円	30,195 円	29,196 円	

●評価 ~CHECK~

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献しているか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 広域幹線道路である県道取手東線バイパス道路の早期整備を推進している。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当か。	理由	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 道路管理者として、道路・交通網の整備を行っている。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができるか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 今後も茨城県に対し継続して、要望活動を行っている。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できるか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 地域交通の安全性や利便性の向上を図るため、今後も継続的に事業を行っていく必要がある。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できるか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できるか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 各協議会ごとに定められた会費を負担している。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正か。	理由	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない

●改善 ~ACTION~

今後の方向性	継続 (<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止(終了) <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携)		
	理由	今後も県道取手東線バイパス道路の早期整備を実現するため、事業主体の茨城県に対し要望活動を推進する。	